

## 祝 おめでとうございます



### 紺綬褒章を受章

高規格救急自動車の配備に対し、多額の寄付をされた本町俊雄さん（大口平出水出身）が紺綬褒章を受章されました。紺綬褒章は公益のために多額の私財を寄付した個人や団体に対して授与されるものです。

高規格救急自動車は令和4年10月から伊佐湧水消防組合大口消防署に配備されています。



宮脇 善一さん（西太良排水樋門）

令和5年度国土交通行政功労表彰  
 永年にわたり水閘門等すいこうもん操作員として、国土交通行政の推進に貢献された功績に対し川内川河川事務所長から感謝状が贈呈されました。



多賀 龍一さん（西水流排水樋管）



野村 治男さん（須川樋管）



吉永 好郎さん（下手排水樋門）

## なつほのか寄贈

9/13



（有）ライス郷井手口から市に新米「なつほのか」340 kgが寄贈されました。いただいた新米は13日と26日に小・中学校の学校給食で提供され、13日は生産者の井手口正昭代表が大口小学校を訪れ児童と一緒に新米を味わいました。

木下宗真さん（6年）は「もち米みたいにもちもちした食感で甘みもあっておいしかった。家のお米づくりも積極的に手伝いたい」と話しました。井手口さんは「今はネットなどで食べたいものが簡単に手に入る。せっかく伊佐に住んでいるからこそ地元のお米を食べて伊佐米のおいしさを知ってほしい。子どもたちの「おいしかった」の笑顔を見ることができて大満足です」と喜びました。





## 勝利を誓う

9/6



12月25日から大阪府で開催される第37回全国都道府県対抗中学バレーボール大会に県選抜チームのメンバーとして出場する渡邊尊さん（大口中央中3年）が出場の報告に市役所を訪れました。

渡邊さんと橋本市長はバレーボールチーム「スターダスト」で選手と指導者の間柄。市長は「支えてくださる方々への感謝を忘れずに頑張ってください。やるからには勝って！」と激励しました。渡邊さんは「県の代表として戦うことは家族の夢でもあったので、選ばれて嬉しい。プレッシャーもあるが、中学校生活最初で最後の全国大会。これまでのすべてをぶつけたい」と意気込みを語り、固い握手で勝利を誓いました。

## 表敬訪問

伊佐カヌークラブの選手が夏の大会結果の報告に市役所を訪れました。

全国高校総合体育大会、日本カヌースプリントジュニア選手権大会で見事優勝を果たした植木春華さん（大口明光学園高3年）は「高校生になってから決勝に進めても勝ちきれない時期が続いたので、今回優勝することができてうれしい」と喜びを語りました。他の選手も大健闘。植木善大さん（大口明光学園高1年）は日本カヌースプリントジュニア選手権ベストナイン選出（高校1年の部）。全国少年少女カヌー大会に出場した永野蒼空さん（湯之尾小5年）は普通艇200m女子小学5・6年の部で準優勝、競技を始めてまだ半年という西愛葵さん（湯之尾小4年）も同種目で準決勝まで進みました。

報告を受けた橋本市長は「カヌー競技場が整備されている伊佐市で地元の選手が活躍してくれることは多くの方の励みになる。これからも上をめざして頑張ってください」と激励しました。

8/31



【結果】※入賞者のみ（敬称略）

### 全国高校総合体育大会

- 女子カヤックシングル 200 m

【第1位】植木 春華

### 日本カヌースプリントジュニア選手権大会

- 女子カヤックシングル 200 m

【第1位】植木 春華

- 女子カヤックシングル 500 m

【第1位】植木 春華

- 男子カナディアンシングル

【高校1年生の部ベストナイン】植木 善大

### 全国少年少女カヌー大会

- 普通艇 200 m（女子小学5・6年生の部）

【第2位】永野 蒼空

## 県民文化フェスタ in いさ 2023

伊佐市文化会館で「県民文化フェスタ in いさ 2023」が行われ、13の個人・団体が出演し、太鼓やダンスなど日頃の練習の成果を披露しました。

会場には市内外から約1,000人の観客が訪れ、演目が終わると会場は大きな拍手に包まれました。

8/20



## 災害に備える

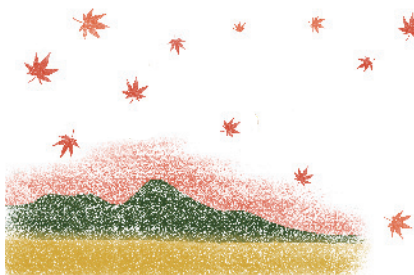


9/3

陸上自衛隊協力のもと田中校区コミュニティ協議会で防災訓練が実施されました。今回の訓練では炊事研修のほか、自衛隊の防災関連装備品や、過去の災害派遣活動中の写真が展示されました。

炊事研修では、1度に約600食の提供が可能な車両「野外炊具1号」で調理されたカレーライスが参加者に振る舞われ、提供前には栄養面・衛生面の観点から実際に検食を行うなど災害時に必要な知識を学びました。

第12普通科連隊重迫撃砲中隊の池田和彦中隊長は「大規模災害発生時の避難生活では協力し合うことが必要になる。自助・共助・公助のもと、今回のような訓練は大変重要。一人ひとりが防災について考えていただけたら」と話しました。



## 秋季畜産共進会



9/5

伊佐市秋季畜産共進会が菱刈花北の旧家畜市場で開かれ、農家のみなさんが手塩にかけて育てた若牛30頭が競いました。

【審査結果】※敬称略

- 若雌1部 1席 西別府 丈弥 (大口東)  
2席 小園 博信 (本城)  
3席 中村 昇 (本城)
- 若雌2部 1席 椋山 洸 (大口東)  
2席 川原和牛牧場 (針持)  
3席 西別府 健吾 (大口東)
- 父系群 1席 瀬戸口 和雄 (曾木)
- グランドチャンピオン賞  
西別府 丈弥 (大口東)

※各部門の上位者は9月30日の県共進会に出場しました。



## 特認校に響く歌声と笑顔

8/19



特認校制度を導入している南永小学校で、「永星くんフェスティバル&星空さんぽ」が開催されました。

これまで秋に開催されてきたコンサートを、今回、南永小・校区キャラクターの「永星くん」の名前を冠したイベントに改め、初めて夏に開催されました。

当日は、児童と音楽家による歌ステージや「南永小〇×クイズ」、夏の星空についての解説などのほか、保護者や地域住民による輪投げ・ボーリングなどのコーナーが設けられるなど、小学校と校区が一体となり、フェスを盛り上げました。

## 水辺の環境を観察して 学ぼう



宮人川やピオトープで、「大鶴湖水環境改善キャンペーン」が開催されました。

地元 NPO や漁協、行政などで構成される関係者会議が主催。自然を大切にする心や水質改善に対する興味・関心を子どもたちに持ってもらうのがねらいで、当日は保護者も含む 24 人が参加しました。

子どもたちは、水中生物を自分で捕まえて観察し、水質や環境について学んだり、宮人川にも入り清掃活動を行ったほか、川遊びも楽しみました。

## 姉妹都市交流



西之表市で「第 54 回種子島鉄砲まつり」が開催され橋本市長、森田議長が表敬訪問しました。伊佐市と西之表市は昭和 37 年に姉妹都市盟約を結んでおり、近年では令和 3 年豪雨災害の際に西之表市職員の派遣支援など災害復旧にご尽力いただきました。

4 年ぶりの開催となったまつりでは、市中パレードや太鼓山と呼ばれる山車の川渡り、鎧やはかまなどで仮装して街を練り歩く南蛮行列では、火縄銃保存会のみなさんが一斉に空砲を鳴らすなど、観客を大いに盛り上げました。

## 夏休みの思い出



夏休みの思い出作りにと、曾木小学校児童の保護者「親父の会」が中心となって親子読書会やそうめん流し、親子キャンプが行われました。そうめん流しでは、変わり種として豚しゃぶやぶどう、袋入りのお菓子などが流され、子どもたちも大はしゃぎ！橋田星さん(5年)は「1年生の時以来4年ぶりのイベントでとても楽しみにしていた。そうめんもおいしかったけどぶどうもおいしかった」と笑顔で話しました。

また、親子キャンプに参加した岩下拳志郎さん(5年)は「みんなで食べるご飯はおいしかった。肝試しは脅かされるより脅かす方が好きです！」とわくわく感が溢れ出ていました。

